



# 波 濤

[http://www.geocities.jp/hatoh\\_net/](http://www.geocities.jp/hatoh_net/)

## 第 4 4 号

発行 放送大学神奈川同窓会

編集委員会

責任者 木村 勝紀

発行日 平成24年11月1日

会員数 596名(平成24年10月31日現在)

### 「粋」は「意気」に通ず！



神奈川同窓会

会長 木村 勝紀

『波濤』を通して会員の皆様にご挨拶できることを光栄に存じます。前号の挨拶では、常に新しい文化を吸収する心がけをもって「粋な神奈川同窓会を作りたい」の言葉で締め括りました。「粋」は「意気」に通じます。垢抜けて洗練された気概は、困難にも挫けない強い意気を形作るという意味です。そしてまた、人の集まりは人間関係が決まります。古くて陳腐な申しようですが人情を解し、物分かりの良い人間関係を築きたいとの意味合いも込めています。

さて、平成24年度も前半期を経過しました。総会でお約束した「平成24年度活動計画」は、どのように推移しているでしょうか。役員体制は、役員・准役員合わせて32名、いずれも素晴らしい人材を得て丁々発止の役員会をこなし順風満帆で運営されています。情報で絆を繋ぐ「波濤」、「hatoh-net」、「ホームページ」もそれぞれ所期の目標に沿って運営されています。春の親睦行事は国立劇場で「能・狂言」を鑑賞しました。フェスタ・ヨコハマでは「お抹茶コーナー」「福引抽選会」で全体を盛り上げました。「秋の卒業・修了祝賀会」は趣向を変えてレストランを借り切って実行しました。「弘明寺サロン」は10月で第13回目を数え、お花見で飛鳥山公園にも出かけました。社会貢献

では、お蔭様で「プラン・ジャパン」への寄付金が途中経過ですが、予算額に近い水準まで到達しています。「放送大学・叢書販売」も学習センターの行事の都度販売活動を行い、フェスタだけでも30冊など期末までには相当数の販売が見込まれます。収益金は「あしなが育英会」を通じて社会に還元されます。名誉会員制度は3名の方が対象となり、早速、挨拶文を添えて「名誉会員証」をお届け致しました。「hatoh-net」への参加資格にスマホ利用者を加えるなど緩和した結果、登録者の増員が図られ飛躍的増員への突破口を開きつつあります。会員数は9月現在589名。平成23年第2学期卒業者以降、合計54名の新入会者を迎えました。これだけ多数の新会員をお迎えできたことは、日々同窓会活動をまじめに遂行し、種々の発信を切れ目なく実行してきた成果ではないかと思えます。これもひとえに会員の皆様は勿論、役員・准役員のみなさまの絶大なるご協力ご支援の賜と感謝の気持ちで一杯でございます。神奈川同窓会は意気軒昂です。後半期も、誇りと母校意識と社会貢献で結ぶ同窓会、この三つを理念とし、「志」と「情熱」を持って「粋・意気」な神奈川同窓会を作っていきたいと思えます。引き続きご支援賜りたく、よろしくお願ひ申し上げます。

### 黄昏に夢を求めて

神奈川学習センター

客員教授 影井 清一郎

大学は夢を追い求める所と私は思っています。40歳を過ぎた頃、面接授業のお話があり、神奈川学習センターの設立を知りました。放送大学で学ばれる方々は勉学意欲が旺盛で志が高く、魅力的な方

ばかりですので、二十数年間、楽しく勉強することができました。ここに、感謝の意を込めて、自身の夢の話を見せて頂きます。



若い頃の愚行が祟り、それまで勉強してきた理論物理(原子核の殻模型)や応用数学(特殊関数、リー群の表現)を30代半ばで諦め、化学工学(充填層内の移動現象)、自動制御(モデル規範型適応制御)、曖昧さの理論(ファジイ)、物理化学(超臨界状態下の拡散)、と分野を変え、現在は、医用画像処理(呼吸運動の解析)を研究対象としています。「天才は1つのことしかできないが、凡才は何でもできる！」ですね。)才能も無く努力も足りないためか、どの分野も皆目分ならず、人から専門家と呼ばれたこともありましたが、到底そうは思えませんでした。40代の半ば、一度だけ自分の専門分野が分かりかけた(気がした)ことがありました。例えるなら、山頂で突然霧が晴れ、まわりの景色が一瞬見える感じでしょうか。この時は、指導者に恵まれたこともあり、良くできたと思えた論文は簡単な修正だけで国際誌に掲載されました。しかし、他の仕事を放り出して時間をつぎ込んだにもかかわらず、1年も経たないうちに再び深い霧に包まれてしまいました。まさに、幻の(生涯で最も生意気な)半年でした。

還暦を迎えたとき、企業で働く友人の多くは定年退職していましたが、私にはまだ5年残っていました。この拾い物を使って、40代で垣間見たものをもう一度見ようと思い、(年長者に正面切って文句を言う人がいなかったので、強引に)雑用を最小限に減らして(例えば、会議には出ずに)過ごしました。しかし、論文はいくつか書けましたけれど、霧は一度も晴れません。今回、放送大学で皆さんと学べる機会を得たことを機に、期間も短く体力も知力もかなり衰えましたが、再び夢(ファントム?)を追ってみようと思っています。

## 喧嘩をしないと仲良くなれません

神奈川学習センター  
客員教授 村田 忠禧

四月より神奈川学習センター客員教授となりました村田忠禧(ただよし)です。どうぞよろしくお願いいたします。三月まで横浜国立大学で中国語や現代中国に関することを教えておりました。今年は日中国交回復四十周年という記念すべき年ですが、ご承知の通り、日中関係は国交回復以来、最悪な事態に陥っております。私自身は横浜国立大学で中国語を学ぶ学生三十名と一緒に九月九日に大連に行きました。学生たちは大連理工大学で中国語を集中的に学ぶとともに、同大学で日本語を学ぶ学生たちとの交流を行い、学習最終日には中国語による学習成果の発表



(各人五分間)をしました。中国語を学び始めてまだ半年にも満たない学生たちですので、原稿は理工大学の学生さんたちにより正確な中国語にしてもらいました。ただし正確な発音で可能な限り暗記して、という条件で発表してもらいました。学生たちは異口同音に、中国に来る前と来てからでは中国に対する見方がまったく変わった、中国の人々がみなとても親切であった、中国の友人にもぜひ日本に来てほしい、といった内容の発表をしました。九月二十八日に帰国しましたが、大連滞在中に中国各地で反日デモが起きました。しかし彼らは連日笑顔で大連で学生生活を楽しんでおりました。

この事例が示す通り「百聞は一見に如かず」です。放送大学で学ぶみなさんにもぜひ同じような体験をしていただきたいと思っています。とりわけ放送大学で学ぶ方には社会経験や専門分野での豊富な知識をお持ちの方が沢山いらっしゃいます。中国の大学で日本語を学ぶ学生は五十万人以上おり、この数は世界の大学のなかで圧倒的です。そういう若者たちにみなさんの豊富な体験、知識を、分かりやすい日本語で紹介していただくと、中国の大学の学生、

教員にとって大変ありがたいことです。交流と相互理解に重点を置いた旅行を通して、ご自身の中国にたいする見方も変わるでしょうし、中国の人々の日本についての認識も深まります。重要な社会貢献となります。

日本と中国は文化的、歴史的にも深い繋がりを持った隣国です。しかも中国は急速に発展しつつあり、その過程でさまざまな摩擦やきしみが発生しています。かつて高度経済成長を体験した日本の経験は大いに参考になります。同時に急速に少子高齢化社会に向かいつつある、という点でも日本と共通した課題を抱えています。隣人と喧嘩ばかりしていて良いことはありません。しかもお互いに相手を知らないことが喧嘩の大きな要因です。相手を尊重しつつ真摯な対話を行なってこそ相互理解は深まります。毛沢東は国交回復時に田中角栄首相に「もう喧嘩は済みましたか。喧嘩をしないと仲良く出来ませんよ」と話したという。深い哲理を含んだ「冗談」ですね。ぜひわれわれもそのような「喧嘩」をしましょう。

### 第3回古典芸能の鑑賞 能と狂言鑑賞教室

高橋 照夫

春の行事は昨年に引き続き古典芸能の鑑賞を企画いたしました。この企画は今年で3回目、初回は歌舞伎座のさよなら公演、2回目は国立劇場の歌舞伎鑑賞教室で『義経千本桜』と歌舞伎が続きましたので、今回は趣向を変えて能と狂言鑑賞教室の『柿山伏』(狂言)と『葵上(あおいのうえ)』(能)を鑑賞しました。歌舞伎と違い、なじみがあまりないので参加者が少ないのではないかと心配でしたが、予定を超えた応募がありましたので、急遽チケットを追加し、総勢26名の参加と



千駄ヶ谷の国立能楽堂前にて

なりました。会場は千駄ヶ谷の国立能楽堂で能、狂言の専用劇場です。この能楽堂には展示室も併設されていて、面や衣装が展示されておりましたので、開演前の時間を利用して見学しました。

歌舞伎鑑賞教室と同じく、能と狂言鑑賞教室も文化庁、首都圏の教育委員会が後援している初心者向けの公演のため、演目に先立ち能と狂言の基礎的な解説や基本的な所作の実演の時間があること、狂言のセリフや能の謡曲の歌詞が座席の前(前席の背もたれ)のところにディスプレイ装置に表示されるのが特徴です。

能、狂言はテレビ等で数回見たことはありますが、専用の舞台の生で鑑賞するのは初めてでしたが、幕のない舞台の構造や正面、中正面、脇正面といった変則的な客席などが興味深いものがありました。

狂言、能とも何の合図もなく、さりげなくかつ粛々とはじめられ、波が引いていくように静かに終わりました。特に能における非日常の幽玄の世界、日本の文化の最高峰に位置する高い芸術性を垣間見た思いがしました。

台風が接近しておりまして、16:00に現地で解散しましたが、有志10名で横浜に流れ、懇親会を行い、春の行事を締めくくりました。

### 第26回 フェスタ・ヨコハマ

寺村 紀美夫

平成24年9月1日～2日にフェスタ・ヨコハマが行われました。参加券の販売枚数は383枚で過去最高販売数となり、両日共に大変な賑わいとなりました。

●9月1日(土)

10時～12時 映画鑑賞会

日本映画 題名「Shall We ダンス？」

役所広司&草刈民代主演で一大ムーブメントを引き起こした周防正行監督の傑作作品であり、大変楽しく鑑賞できました。

12時30分～14時

歌声喫茶(合唱団主催)

合唱団の皆様の指導の下に参加の皆様が声を張り上げて楽しく合唱しました。

14時～15時 大岡寄席

立川志の八(落語) 翁家 和助(奇術)

落語2席・奇術1席を楽しみました。

15時～17時 ダンス・パフォーマンス

ダンスサークルの皆様の華麗なダンスを拝見し、最後は見学者を交えたダンスを楽しみました。

このように盛り沢山のイベントが開かれ第1日目が終了しました。

●9月2日(日)

この日は、9時15分より受付が開始され、受付と同時に参加者全員にナンバー記載のネームプレートが頒布され、さらには同窓会担当のお茶席招待者の抽選も行われました。

10時～12時、記念講演

講師:本郷 和人 東京大学史料編纂所教授

講演テーマ:「六波羅幕府・福原幕府・そして鎌倉幕府」

本郷先生の奥様の裏話も飛び出し大変面白くためになるお話を聞くことができました。

12時～12時30分

フォスター・プランのビデオ上映

12時30分～15時 交流会

最初に学歌を合唱団の音頭で全員が合唱し、次いで本郷先生の乾杯で開催となりました。

交流会の間に、茶席(同窓会主催)、各サークル模擬店、各サークル有志の作品展覧会、俳句・川柳大会(神奈川放友会主催)がなされました。

抽選会

交流会の最後に、同窓会主催による抽選会が行われ大いに盛り上がりました。抽選は参加者のネームプレートのナンバーで当たりが決まり6等から始り順に抽選が行われ、最後に1等のくじ引き抽選で交流会は終了となりました。

このフェスタの準備等に2年の間、尽力されたサークル協議会委員の皆様や、下準備に参加された皆様に心より御礼申し上げます。

## お抹茶コーナーの感想

尾澤 昌子

今回初めてお手伝いしていただきました方が、懸命に努めていらしたお姿が印象的でした。お客様にその心が伝わったと思います。

お抹茶コーナーを継続するには、準備を分担し、亭主役の家田様がお点前に専念出来ますよう、負担の軽減をはかる必要性を感じました。そこで、下記の3点を提案させて頂きます。

1. フェスタ開催が、例年9月ですので、相応しい最低限の茶の湯に使う道具を同窓会で購入する。
2. 事前に担当者が一堂に会し、家田様のご指導を仰ぐことにより、そつの無い接待が出来るのではと存じます。俄か仕込みだからこそ、その心構えが必要と思われれます。
3. 茶菓の購入、花生けも交替で努める。

以上、思うがままに、僭越ですが申し述べました。終わりに、自分自身心足りず申し訳なく深く反省しております。



立法被姿の本郷先生、店につ。



## お抹茶コーナーに初めて参加した感想

大田 豊実

私は今秋、ようやく卒業となりました。振り返ってみますと、学習センターには視聴・試験・図書の借り出しの他は出かけることも少なく、この機に何かないだろうか、と思ったのがきっかけです。私が茶道の稽古をしていたのは20代ですから、もう大昔です。今回、久しぶりに袱紗を出してみたら、作法をすっかり忘れていて、よい形になりません。

1. 何事も長く続けてこそ形になる、と実感したこと。
2. 掛軸や生花は、毎年季節に合ったものを用意していただけることについて、客人が気にとめる、とめないとは別の視点で、お茶の席を大切にしていることに感心しました。
3. 私はお湯係でしたが思ったより温度調節が大変でした。90度では熱湯で、70度で保温状態ではぬるくなります。調整のため、熱湯を水でうすめましたが、お客様にはおいしい水ではなかったのでは、と反省しています。最初に熱湯で保温したポットを1つ用意して、もう1つは70度にしておくともいかもしれません。
4. 開席のご挨拶で「カジュアルな服装で失礼します」と、一言話していただいたので、気持が楽でした。毎年話して頂きたい。しかしこまればどうしても緊張します。不慣れな場で緊張しても汗をかきばかりですから。
5. メンバーの皆様には助けていただき、声もかけてもらえ、私にはよい記念になりました。ありがとうございました。



亭主とお抹茶スタッフ

## 「お抹茶コーナー」参加者の感想文

- 一年ぶりのお抹茶、美味でした。ごちそう様でした。
- 結構なお服加減でございました。
- 今年のお抹茶とお菓子も美味しかったです。本当にありがとうございました。
- おいしく頂きました。ありがとうございました。
- 静ひつな雰囲気落ち着けました。
- 久しぶりにお茶の世界に浸りうれしゅうございました。和菓子が食べにくくこぼれやすかったのが残念に思いました。
- とってもおいしかったです。久しぶりに頂ける機会が与えられ嬉しいです。おいしかったです。
- 結構なお福合でした。ご盛會を祈ります。
- 久しぶりに頂きました。花も季節が感じられたのしく過ごさせて頂きました。
- 久しぶりに頂き大変おいしく、御茶花がとても素敵で日本的な雰囲気に楽しい一時でした。
- お茶のサークルがあったら良いですね。
- “秋”を楽しませていただきました。“心”がやすらかになりました。ありがとうございました。おいしかったです。
- 礼儀作法の勉強になりました。
- 心静かに茶を味わいました。古の信長の気持になりました。
- 茶の心得が全くない私にとって今日のこの会は貴重でした。
- ふだんはお茶はのまないのですがおいしいものですね。
- いいお手前でした。ごちそうさまでした。げんしゅくを頂きました。
- おいしいお茶で落ちついた雰囲気を楽しませて貰いました。
- ありがとうございました。いやされました。
- 久しぶりにおいしいお茶を頂きました。



お抹茶コーナーは静中静

本郷和人教授の講演

六波羅幕府・福原幕府  
そして鎌倉幕府

高橋 昭善

1. 先生ご自身の研究かつ仕事場(東大史料編纂所)について

わが国の歴史的背景には、温暖な気候と四海に囲まれている地形的要件がある。また、外国から侵略を受けたのは鎌倉時代の一時期を除いてこれまでにない。それゆえに現在まで貴重な歴史的資料が多く残っている。これらを後世に残すため、記録し整理保存化することが、史料編纂所の大きな仕事である。そして先生は現在1250年代を中心にした日本列島の種々な記録を活字化するための作業にかかわっている。1冊を仕上げるのに3年の月日がかかる。

2. 時代考証という仕事をなすにあたってのNHKとのかわり

京都知事をはじめとして多くの方々から意見(クレームを含めて)をいただく。その裏例話として死体、遺体そして恋の話など。

3. 権門体制論と東国国家論

(1)権門体制論:日本は一つ、天皇は最上位で将軍は天皇に仕える立場。武士(武家)は治安維持を司り、貴族(公家)は政治を、僧侶(寺社家)は祭事を行う。要するに武家の代表が将軍で、天皇(王家)の下に将軍がいる。武家、公家、寺社家は天皇(王家)の相互補完関係にあった。黒田俊雄ほか京都大学系の考え

(2)東国国家論:日本は二つ、天皇と将軍は横並びである。鎌倉に将軍、京都に天皇、天皇の下に貴族がいて、それぞれが一つの国家を形成している。東国も西国もそれぞれが国家である。東北の歴史を考えるならば、平泉を中心とした国家である。佐藤道一ほか東京大学系の考え。

(3)本郷先生ご自身は、北、東、西、三つの王権論をとるとされた。戦国時代がその例であり、そこには多くの国家が存在した。やがて秀吉によって天下が統一されていく。

4. 幕府論

(1)幕府ということば:明治政府になって初めて考え出されたものであり、江戸時代は、りゅうえい?ということばが使われていた。幕府には、公務を司る建物はなく、将軍家で行われ、組織は明確化・固定化されたものではない。そのゆえ、鎌倉幕府は「頼朝とその仲間たち」、室町時代は「足利尊氏とその仲間たち」、と呼ぶのが相応しいのではないか。幕府ということばに拘ることはない。

(2)六波羅幕府(福原幕府)平清盛像は六波羅密寺(京都)にある。すでに六波羅には平重盛により軍事警察役があり、福原にはその司令塔があった。それゆえ平清盛により、すでに武家政治が開かれていた。すなわち清盛による六波羅幕府である。このことから、鎌倉幕府以前に武家という権門は成立していた(高橋昌明)とされる。

(3)将軍と征夷太将軍幕府は征夷大將軍という地位にある人のもとに成立する(おかれる)、という考えがあるが、「さんかい荒涼記」の発見におよんで、征夷大將軍と幕府とのかわり、それほど重視されて



いない(征夷大將軍顛末記)。縁起がよいので征夷とした。それゆえ征夷大將軍と幕府とを一致させて(結びつけて)考えるのはあまり意

味がないのではないかとされる。

※ 本来幕府とは、中国で出征中の将軍の軍営をいい、軍陣に幕を張って軍営を設営したゆえ(ネットより)大変興味深いご講演でした。特に幕府ということばは、明治政府によってつくられたこと。六波羅幕府という時代があるという考え方には、新しい知見として大変勉強になりました。ありがとうございました。

フェスタ・ヨコハマ「福引大会」

金田 保男

フェスタ・ヨコハマのクライマックス、最後のファイナーレを飾る行事＝それが「福引大会」です。



神奈川同窓会西山さんの司会で「福引開始」の鐘(ベル)により開始。最初6等から徐々に賞品のグレードが上がります。昨

年まで「ビンゴ大会」でめておりましたが、会場の混雑を配慮し変更いたしました。また当選番号の表示はプロジェクターによるスクリーンに映し出し、遠くからでも見えるよう配慮しました。このハイテクを駆使した結果、スムーズな賞品の受け渡しも可能になり、また人の輻輳も劇的に減少し、皆様から大好評を頂きました。神奈川同窓会&サークル協議会関係者の皆様ご協力ありがとうございました。

### 平成24年度第1学期

### 卒業証書・学位記授与式卒業・修了祝賀会

寺村 紀美夫

2012年9月30日(日)15:00より「卒業証書・学位記授与式」が神奈川学習センター第8講義室で行われました。式典開始前には第7講義室にてお祝いの「桜茶」が参加者に振舞われました(同窓会主催)。また、第8講義室前の休憩所にて同窓会会員による放送大学の「叢書」販売がなされ好評でした。神奈川学習センターの卒業生状況は次の通りです。

- ①: 神奈川学習センター卒業生は119名(大学院修了者数は0名)
- ②: センター式典参加者数は68名(過去最高の参加者)
- ③: 祝賀会参加数(卒業生のみ)18名、式典参加の皆様が濱田センター長より1人1人に証書が授与されました。授与式後、センターの玄関にて専攻・コースごとにて記念写真の撮影が行われました。記念撮影後、場所を移して弘明寺商店街のレストラン「あしな」にて「卒業・修了祝賀パーティ」が台風の最中にて開催されました。祝賀会開催中は天候が心配であったが大荒れの状況とはならず無事に終了しました。



正面玄関前で記念撮影  
学位記授与式(左)



「あしな」での祝賀会

### 社会貢献活動(プラン・ジャパン)について

西山 哲郎

プラン・ジャパン(旧フォスタープラン)は、発展途上国の子供たちの教育を支援するプログラムです。現在、神奈川同窓会では6人の子供たちを支援しています。プラン・ジャパンでは、今年は、女子が教育を受けられる運動に重点を置いています。発展途上国でも学校の建設が進み、子供たちの就学率は上昇していますが、残念ながら男子の就学率が向上しているのに対して、女子はまだまだです。場所によっては、男子が学校に行くために女子に家事労働のしわ寄せが来てしまい、むしろ勉学の機会が奪われているといったこともあります。プラン・ジャパンでは、直接子供や家族に資金を渡すのではなく、環境整備に投資しています。たとえば、アフリカのある村では、村から2時間離れた川まで水汲みに行くのが女子の仕事です。村に井戸を掘ることにより、女子が通学できるようになります。アジアのある地域では、男子を学校に行かせるだけの経済力しかない家庭が多くあります。しかしながら、母親が庭先で養鶏することにより卵を販売した収入で女子の通学が可能になります。井戸を掘る資金も、鶏を用意

する資金も現地にとっては大きなお金です。プラン・ジャパンへの御寄付は、今年も例年通り、皆様から幅広くご協力いただきました。予算に対してもあと一步で達成です。東日本大震災への支援などの寄付もあるかとは思いますが、既に寄付をされている方も含めまして、発展途上国の子供たちのためにもう一步ご支援賜れば幸いです。お問い合わせは、同窓会事務局社会貢献担当までお願いいたします。プラン・ジャパン活動については、今後同窓会HPでも情報発信してまいります。

## 社会貢献活動(放送大学叢書の販売)について

放送大学の印刷教材には、大変優れた書籍が数多くございます。しかしながら、授業が閉講してしまいますと、入手が困難になります。このような名著を世の中から消してしまわないように、放送大学叢書という形で、再度世に送り出し、現在、20冊になりました。神奈川同窓会では、入学の集い、卒業式、フェスタ・ヨコハマなどの行事の際に放送大学書籍を割引販売し、収益金はすべて「あしなが育英会」に寄付させていただいております。放送大学発の名著の普及活動と社会貢献活動を合わせた活動になっています。このところの新刊をご案内いたします。

- 5月新刊 時子山ひろみ『安全で良質な食生活を手に入れる フードシステム入門』(定価1,785円、同窓会特価1,600円 下記含めいづれも税込)
- 8月新刊 西部邁『西部邁の経済思想入門』(定価1,785円、同窓会特価1,600円)
- 9月新刊 秋田喜代美『学びの心理学 授業をデザインする』(定価1,680円、同窓会特価1,500円)

安全な食品、経済思想、教育心理学と正に本日の課題に適した内容になっています。その他の叢書について知りたい方は、左右社ホームページをご参照ください。

([http://sayusha.com/sayusha/series\\_Hosodaigaku.html](http://sayusha.com/sayusha/series_Hosodaigaku.html))

また、学習センター及び同窓会HPに次回の叢書販売についてはご案内しております。

## 私流、モロッコの思い出(その2)

植地 勢作

### フェス

フェスの街は2つの旧市街(メディナ)と、保護領時代に建設された新市街との3つの地区に分かれている旧市街は‘迷宮都市’で、狭い路地は人であふれかえっている。モロッコの付加価値税は18%であるが、旧市街は無税のようである。紙すきに必須であるフェス川の近くにタンネリと呼ばれる皮なめし職人街があるが、残念ながら、紙すきの痕跡を見つけることは出来なかった。モロッコ唯一の私立大学 イフランにアルアハウエン大学というモロッコ唯一の私立大学がある。アハとは兄弟という意味で、大学名はモロッコのハッサン2世とサウジアラビアの国王とが共同で建てたことに由来する。北アフリカで最もレベルが高い大学だそうである。

### アトラス杉とレバノン杉

海拔2178mのザード峠へ向かう途中、アトラス杉の林があった。アトラス杉は良質な材で、家具や宮殿を飾る彫刻などに使われる。坂を降る途中、レバノンでは絶滅したレバノン杉の林に出会った。

### エスパルト草(アフリカハネガヤ)

峠を降って平坦な所に出たところで、今回の旅の目的の一つであったエスパルト草(アフリカハネガヤ)を見つけた。この草は一時期良質な紙の原料となっていたものである。砂漠にしっかりと根を下ろし、乾燥と塩害に強いいため、現在では砂漠化防止に役立っているそうである。

### サハラ砂漠

まだ暗い朝4時過ぎに四輪駆動車でホテルを出発、パリ・ダカール・ラリーの会場跡を通過してサハラ砂漠のはずれに向かった。砂漠の入り口で車を降り、サンダルに履き替え、駱駝や徒歩で30分ほど歩いて丘に到着。残念ながら雲が多くて砂漠の太陽にはめぐまれなかったが、そのかわり「砂漠の静寂」を知った。ターバン(イマーマ)を巻いてもらったが、砂嵐にもびくともしなさそうで、何時間たっても全く緩まなかった。



## 灌漑用の地下水路

エルラシディアからティネリールを経てワルザザートに至る街道を「カスバ街道」と呼ぶ。カスバとは、「外敵から守るための城壁で守られた居住区域」という意味である。途中で灌漑用の地下水路を見学した。メソポタミア文明の発展は灌漑技術とそれによる農業の発達によると言われている。これが、モロッコでは今でも現役である。

## オアシス

ティネリールで広大なオアシスに出会った。中央アジアでは数十万の人口を養うオアシスも存在したというが、実感できる。

## タジン料理

モロッコの代表的な料理はタジンとクスクスである。タジン鍋は空気穴のない円錐形の蓋がポイントである。ほとんど水を加えず煮炊きをするので素材のうまみがよく出る。クスクス料理は、小麦粉で作った細かい粒を材料にした料理で独特の風味がある。

## 映画のロケ地

カスバ街道筋には撮影スタジオがあり、また、モロッコは「アラビアのロレンス」、「ナイルの宝石」、「アレキサンダー大王」、「レジオネア」、など多くの映画のロケ地でもある。



ティネリールのオアシス

## 弘明寺サロンへのお誘い

弘明寺サロン担当:植地 勢作

平成19年3月、私は大学院を卒業して卒業式・祝賀会に出席した。そこで誘われるままにあまり考えもせず同窓会に入会した。高い会費(?)を払ったも

のの、その後は送られてくる会報『波濤』をちらっと眺めるだけで、ろくに中身に目を通すこともなかった。そんなノンポリの私の心を開いてくれたのは、昨年8月波濤ネットに載った木村会長の一文であった。「この世の中にあなたが居て、私が居る。それは因です。この世の中であなたを知り、私を知る。これも縁ですね。世の中は因縁で成り立っています。この因縁を結ぶ機会を同窓会に作ってみたい、これが『弘明寺サロン』の趣旨です。「あなたと私」の関係は、主客転倒しながら会員の数ほどあります。・・・それでは、おひとりでも多くのご参加をお待ちしております。」

この一文を読んで、何はともあれと第1回の会合に参加した。そして早速素晴らしい出会いに恵まれた。たまたま隣り合わせた方が中山致さんという私の大学の先輩であった。偶然とはいえ、さっそく「因縁」を感じる出会いであった。あるとき木村会長から「同窓会の役員に加わって欲しい」との要請を受け、迂闊にもOKしてしまい、今年4月新年度から役員の一角を汚し、「弘明寺サロン」担当にさせられてしまった。

放送大学同窓会は人材の宝庫である。いつも豊富な知識と経験に裏打ちされたお話を聞かせていただき、感動させられる。ご参考までに最近の講演テーマを列挙しておく(敬称略)、参加された方はもとより、参加されなかった方々も一度「開催記」を読んでいただきたい。

この暮には客員教授村田忠禧先生による特別講演も予定している。サロンの門をたたかれることを切にお願いする。

12月	第5回	特別講演「幕末の日本のフランス語習得」、柏倉康夫先生
2月	第6回	「日本の洋紙について」、植地勢作
3月	第7回	「品川宿(机上ガイド)」、二村国太郎
4月	第8回	「私流、モロッコの思い出」、植地勢作
5月	第9回	「ネズミ以外の動物についてのおはなし」、石橋正彦
6月	第10回	「幕末福井藩主・松平慶永(春嶽公)を語る」、高橋榮輔
8月	第11回	「ペリー来航と開国前後の日本」、藤井輝
9月	第12回	「第1・2次南極観測隊の輸送業務に従事して」、片岡久雄
10月	第13回	「大聖寺藩正徳一揆の研究」、永井藤樹

## 放送大学・同窓会連合会の動向

—平成24年度の半年を経過して—

木村 勝紀

平成24年度同窓会連合会は、平成24年5月26日(土)の第15回通常総会をもってスタートを切りました。東京文京同窓会会長の斎藤成吾氏を連合会会長に選出し、総勢14名の役員も同時に承認されました。六つの委員会が設置され、それぞれ活動を始めました。「情報委員会」「卒業・修了祝賀委員会」「同窓会全国化委員会」「同窓会事業化委員会」「地区ブロック構想委員会」「事務・会計委員会」の六つです。

神奈川同窓会会長は、連合会理事の一人として情報委員会委員長を担い、広報誌『公孫樹』の発行と連合会ホームページの維持管理に当たっています。

総会当日は、岡部洋一学長をはじめ大学本部の方々と、全国の同窓会会長との情報交換会が行われ、様々な課題について情報交換を行いました。終了後は、懇親会があり、大学教職員と同窓会側との間で和気藹々の交流が行われました。総会翌日の5月27日(日)には、同窓会会長情報交換会が催され、全国の同窓会の会長が一堂に会して結束を固めるべく種々の意見交換を行いました。

今後の予定は、平成24年12月15日(土)～16日(日)の両日に、第2回目の大学本部と全国同窓会会長との情報交換会が予定されています。また、平成24年度卒業・修了祝賀パーティは、平成25年3月23日(土)ホテルニューオータニで挙行されることになっています。神奈川同窓会担当の広報誌『公孫樹』の発行は、第42号が平成25年1月、第43号が平成25年6月の発行となっています。全国同窓会連合会を構成する会員数は、平成24年5月1日現在10,239名を数えています。

## 波濤ネットの会 入会のお誘い

岡本 興和

波濤ネットの会は神奈川同窓会会員の通信連絡網です。2007年11月に始まり6年目を迎えます。交信

は月間30件前後で、こうゆうグループメール網では標準の交信数で、事務局からの連絡と会員からのレポートが寄せられています。

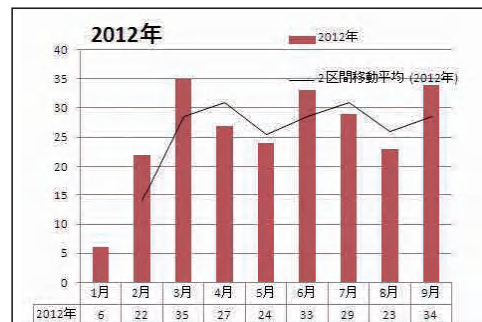
登録無料・会費無料・入会随時  
同窓会の行事・イベントの連絡  
同窓会ホームページとの連携  
投稿大歓迎

「ROMる」会員はRead Only Memberで歓迎します。

入会のご希望者はお名前、アドレス、ウイルス対策ソフト名を明記してシステム管理者のアドレスに送信をして頂ければ登録致します。宜しくお願い致します。

登録担当 岡本 興和

okow1439@hotmail.com



波濤ネットの会の  
交信状況

## 同窓会ホームページの状況

寺村 紀美夫

最新の同窓会ホームページ(以下HPという)の状況について以下の通りご報告致します。

### 1. 入会申込をHPで可能とした

平成24年9月20日付にて神奈川同窓会入会申込をHPへ正式にアップしました。

今迄はペーパーで申込をしていましたが、これであると記載事項が漏れていたり、記載内容が読み取りが不可能な事態が有ったりで確認を再度要す等があったために、web(HP)で申込ができるように6月の役員会で決定しました。そこでHP担当が中心になって作業を開始し7月から8月の単位認定試験後にHPテクニカルアドバイザーのお力を得て完成した。今後は従来のペーパーの申込書のみでなく、HPのTOPページからも入会が可能となりましたので入会希望の方がおりましたらHPで入会できることをお知らせ下さい。

## 2. 各種クラウド(web)の活用

現在のHP契約プロバイダーの容量は1GBであるためHPへ掲載するデータの容量が増加すると契約プロバイダー容量が不足となっている、そのためそれを解消するためにデータの別毎に以下のクラウド(Web)を活用している。

### ① Windows Live Sky Driveの活用

行事ポスター、会員投稿、弘明寺サロン報告、波濤最新号(波濤40号アップは容量が大きいので苦労しました)等はPDF化した上、Windows Live Sky DriveにアップしHPから見るできるようにリンクした。

### ② Picasaの活用

静止画(写真)はGoogleのPicasaにアップしスライドショーで見られるようにした。

### ③ You Tubeの活用

ビデオ撮影した動画You Tubeにアップして関連ページに張り付け挿入しそのページで見られるようにした。

会員の皆様へ

### 1. ご感想をhatoh-netに投稿を!

HPを是非ご覧下さり、そのご感想をhatoh-netに投稿願います。

### 2. HPコンテンツ協力をお願い!!

HPは内容更新が命と言われています。即ちHPの各ページ内容は最新情報、最新コンテンツが必要なのです。会員皆様のコンテンツを募っています。会員皆様からのHPに載せるためのエッセイ、小論文、詩、和歌、俳句、川柳、写真、放送大学生時代の思い出や感想等何でもよろしいので投稿をお待ちしています。

HPアドレスはこちらです↓

[http://www.geocities.jp/hatoh\\_net/](http://www.geocities.jp/hatoh_net/)

(hとnの間はアンダーバーです)

波濤44号のカラー版はHPでご覧になれます。



東武鉄道のポータルサイトより

## 秋と春の行事企画

### そば打ち体験教室と東京スカイツリー

実施日:平成24年11月26日(月)

集 合:京急横浜駅中央改札口 午前9時

参加費:5,150円(そば打ち教室とスカイツリー展望デッキ当日券) ※交通費は自己負担

昼 食:そば打ち教室で各自の作品を試食(残りはお土産)

解 散:17:00 京成押上駅

申込み:高橋照夫

mailアドレス:nsjxw765@ybb.ne.jp

Fax 0463-92-8037

締切り:平成24年11月18日

そば打ち教室の関係で先着20名で締切ます。

お問合せ:高橋照夫

090-8510-0971



東武鉄道のHPより

11月21日(水) 14:00 弘明寺サロン

歴代同窓会会長座談会

12月19日(水) 14:00 弘明寺サロン

講師 客員教授 村田先生  
終了後、忘年会を行います。

2013年2月20日(水) 14時 弘明寺サロン

2013年3月3日(日) 春のフェスタ

講演会・映画鑑賞

2013年3月19日(火) 14時 弘明寺サロン

## 事務局だより

## 会員動向

平成24年9月現在の会員数は589名となりました。また平成24年5月27日「総会」以降の入会者は下記の通りです(敬称 略)。平成24年第1学期「卒業・修了者」の方も多数入会されました。心より歓迎申し上げます。

松田 太郎	中谷 英子	中丸 久一
中田 節子	小澤 清子	今野 薫
藤田 緑	細矢 富士子	岩澤 利江
小柳 弘司	清水 良子	清水 栄子
斉藤 定明	若林 浩	阪田 照子
吉門 憲宏	川崎 享子	

## 神奈川同窓会名誉会員について

「神奈川同窓会名誉会員制度」は平成24年度総会において承認された新しい制度です。放送大学の「名誉学生」になられた方のうち「神奈川同窓会会員」の方を対象に榮譽を称え「称号」を創設いたしました。私達の鏡とし今後ともご指導宜しくお願いいたします。

「神奈川同窓会名誉会員」

末永 光明様	平瀬 源様	中村 光邦様
松本 清康様	大地 實様	

## 『波濤』43号誤植の訂正

波濤43号7ページ右段4行目

正しくは「寺田寅彦」のお名前が誤植により「寺田虎彦」になっておりました。お詫び申し上げます。

## 年会費納入のお願い

同窓会年会費9月末日現在の納入率は約72%となっております。例年5月の総会前後に納入頂く方が大多数ですが、“そのうちに”とっていて忘れる方も多いようです。2年目も忘れると、「自然退会扱い」になります。

例年総会案内と一緒に年会費「払込取扱票」を同封しておりますので一学期単位認定試験前迄

に納入して頂きたくご協力の程お願いいたします。なお、払込取扱票(青伝票 送付済)の口座番号・年会費金額等は下記のとおりです。

口座名 神奈川同窓会

口座記号番号 00250-16183(右詰め)

年会費 1,000円

郵便番号(〒)、住所、氏名、電話番号を記載願います。

お問い合わせ:金田 保男(電話;045-333-4426)

## 住居移転時連絡のお願い

会員の方の住居移転があり、宛先不明の理由により同窓会からの郵送物が返送されるケースがあります。年会費も頂いており永く付き合いたたく、転居の際は同窓会にも連絡をお願い申し上げます。(因みに個人情報保護の点で、大学から同窓会に連絡される事はありません)

「神奈川同窓会会員」の特典  
(特に学籍の無い方)

- ・卒業し学籍がなくなりますが、大学との縁は切れてしまいますが、同窓会員は同窓会を通じて大学の情報が提供されます。
- ・「神奈川同窓会会員」特有のメリット  
神奈川同窓会会員は、特別な制度として学習センター施設(視聴覚室・図書室等)の利用ができます。
- ・センターにこられる際は、会員全員に発行しております下記証明書を持参し窓口に提示願います。
  - ①神奈川同窓会発行の「会員証」
  - ②学習センター発行の「学習センター施設利用証」

## ご逝去

森本 功様 木村 和輝様 大地 實様  
謹んでお悔み申し上げます。 合 掌